

「地域の企業」と「芸工大」をむすぶ

おむすび 14



「特集1」

後援会会員探訪 ①

長く愛される
和菓子と洋菓子の可能性。

【杵屋本店】創業212年目の老舗の新たな挑戦

「特集2」

卒業生に聞く ①

【千代田商事】結城穂香さん

業務を通して、人生を豊かに。

仕事の楽しさと理想の将来図

長く愛される

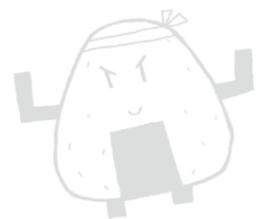
和菓子と洋菓子の可能性。

【杵屋本店】創業212年目の老舗の新たな挑戦

杵屋は200年以上の歴史を持ち、和菓子と洋菓子の垣根を超えた商品を多く開発し、深く愛され続けてきました。

そこには常に新たなことへ挑戦する姿勢と、和菓子の伝統を若い世代へ繋げていく意識がありました。時代の流れとともに変化を続ける菓子屋のこれからの迫ります。

取材・文 佐藤雪名、片平昌勝（文芸学科3年）



商品を見ながら宣伝について話し合う菅野洸人と森本華菜さん



大学卒業後、京都の和菓子屋で5年修業したのち家業を継ぐ。10代目代表取締役社長。「星合いの空」や「亀年楼プリン」など、多くの商品開発に携わっている

2016年東北芸術工科大学映像学科卒。大阪の菓子屋でおおよそ5年間製造やデザインなどを学び、自分でイメージ写真を撮るなど、自社でもデザインを行えるよう活動している

2022年東北芸術工科大学グラフィックデザイン学科卒。芸工大で学んだことを活かしチラシやポップの制作を行なっている

【中央】
代表取締役社長
菅野 高志
かんの・たかし

【左】
企画室 主任
菅野 洸人
かんの・ひろと

【右】
営業部 企画室
森本 華菜
もりもと・かな

まずは杵屋さんの創業と理念についてお聞かせ願えますか。

菅野高志（以下…菅野高）…創業は1811（文化8）年で、私で10代目になります。「店はお客様のためにある」「真心のこもったサービスと最高の品質のお菓子でお客様の満足と地域の

人々の健康で豊かな生活に貢献する」というのが企業理念です。起源は、初代庄六が熊野大社（南陽市宮内）の参拝客に向けて饅頭の販売を開始したことと伝え聞いています。

菅野社長は京都で和菓子の修業をされたと伺いましたが、苦労したことや印象的なエピソードがあれば教えてください。

菅野高…就職は東京の大手電機会社に決まっていたんですが、父に京都でも行ってみたいかと言われたのがきっかけで和菓子の道に進みました。ご縁があり北野天満宮の近くの「千本玉壽軒」様で、金閣寺や仁和寺、嵐山の大覚寺御用達の看板をあげている老舗でした。跡継ぎとして、お菓子の勉強もしなければという気持ちもありました。店の2階に住み込みをして、社員が2人、丁稚が4人で、大卒は私だけ。年長でも後輩ですから、店番と雑巾がけから始まり、ようやく工場に入れたのは3年目に入ってからでした。

— どんなことが印象に残っていますか？

菅野高…京都の「祇園をどり」の公演前に舞妓さんがお点前をするお茶席でのお菓子を、記念のお皿に載せて1日2000個ほどお出しする仕事を2週間、それを5年間経験しまして、花街の世界を裏方として見られたのは貴重な体験でした。他には、京都には菓匠会かしやうかいという献上菓子仲間の会があるのですが、その献茶会のお手伝いもさせていただきました。師匠が工芸菓子

の第一人者で、お菓子の工芸的なあり方について勉強させていただきました。京都と山形では季節感も違います。京都では10月に出すお菓子でも、山形だとちょっと早いかなというところもあるんです。そのあたりも師匠にご相談させていただいたことがありました。

——京都での経験を踏まえて、商品を考えるときの工夫などはありますか？

菅野高…トレンドや流行に目を向けるようにしています。東京で果物入りのゼリーが出始めていたのを目にしたときに、せっかく山形にいるんだから、ラ・フランスやさくらんぼを使つて何かできないかなという発想が商品開発のヒントになっています。山形は非常にいい素材が多く、地産地消にもなります。

——和菓子と洋菓子の垣根はどのあたりにあるのでしょうか？

菅野高…和菓子だから、洋菓子だからという意識はあまりありません。洋菓子でも餡を使う



亀年楼プリン開発について語る菅野高志さんと菅野洗人さん。当時の苦労話に花を咲かせていた

ランスだったらどう加工するか、商品開発ではそういったところから詰めていきます。

商品開発への
たゆまぬ姿勢

——ひとつの商品を作るのに期間はどのくらいかかりますか？

菅野高…材料とテーマによって違います。「星合いの空」は2カ月で作りました。七夕のお菓子なので、出す日が7月と決まっていました。果物を扱う商品だと年に一度しか材料が入ってこないの、「ラ・フランスゼリー」は試行錯誤して3年かかりました。「最上小石」は関西で売っている琥珀糖を参考にしています。日持ちして、ギフトにも手土産にもなる。納得できるものはなかなかできず2年かかりました。

菅野洗人(以下…菅野洗)…「亀年楼プリン」は、通常であれば湯煎焼きをするところ、和菓子の製造で使う蒸器で蒸して作っています。

菅野高…時間はかかりますが、非常に滑らかになるんです。配合は100種類以上試しました。どこにもないものを作ろうとしたので、ほとんど手探り。温度が一度でも違ったら出来が変わるので、100日間ほぼ毎日プリンを試作していました。このプリンはおやつではなくもう一段階上のギフトに持つていくことを目指し

かりやすさ」を意識し、言葉や表現を変え、お客さまにより分かりやすく伝えられるよう心がけています。

——自社で宣伝活動をするようになって、変化したことはありますか？

菅野洗…琥珀糖の「kinaya」は僕が入社する前に若い年齢層に向けて発売した商品なんですけど、プロモーション不足もあり、あまり売れ行きが



「200年目の本気プリン」というキャッチコピーがつけられた亀年楼プリン

ました。納得できるものができ、企画から「200年目の本気プリン」というキャッチコピーで完成し、いいコピーだなと思っています。

——宣伝にも力を入れていらっしゃいますね。菅野高…名前も、明治時代に日本画家の白龍山人が「亀年楼」と軒屋の当て字を作った書が残っていて、それを元に名づけました。

菅野洗…歴史を背負った商品でもあったので、大型のPOPやのぼりを作成しました。チラシ

で亀年楼プリンの説明をしたり、LINEのキャンペーンを行ったり、発売当初は50円引きで販売し、まずは味を知ってもらおう。やはり社名を冠した商品なので、いろいろ手を打ちました。結果的に、皆さんにリピートしていただいています。

——洗人さんは映像学科出身で、宣伝を担当していらっしゃるんですね。

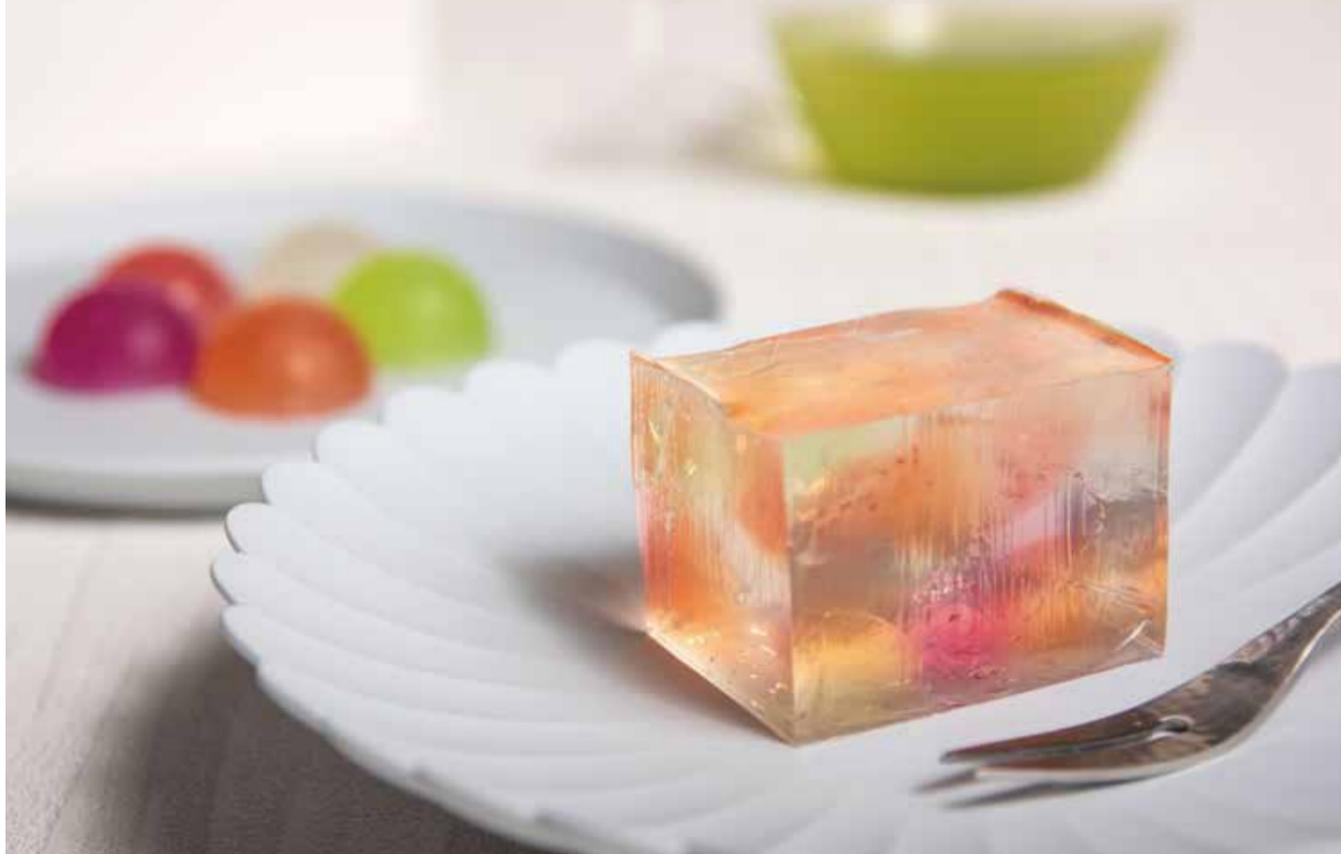
菅野洗…僕は元々、大阪の「長崎堂黒船」に就職して、製造や営業、デザインの専門部署でおよそ5年間ほど働かせていただきました。大阪で学んだ経験や学生ときに学んだ写真の技術を活かし、軒屋本店ではいまままで外部に依頼してきたデザインや物撮り、イメージなどをできるだけ内製化し、POPの制作なども社内で行えるようにしていきました。デザイン制作も行ってききましたが、デザイン面でより専門的な知識をもつ森本さんが入社してくれてとてもありがたく思っています。

——森本さんはグラフィックデザイン学科のご出身ですね。

森本華菜(以下…森本)…はい。商品の特徴を伝えるうえで、まず商品がどういうものなのか、どの産地の素材を使っているかなどの、情報をまとめた商品説明書を読みます。説明書には職人の専門的な用語が多く使われており、伝える側の私からわからない言葉では、お客さまに絶対に伝わりません。そこで学科で学んだ「分

5つの「果汁」を使って作られたkaju*フルーツ琥珀糖





「にじみ」が特徴的な羊羹 kaju*

良くありませんでした。杵屋に入社して kaju* の再撮影を依頼されたときに、kaju* は一般的な琥珀糖のイメージと違って半円でかわいい形だったので、そのころとかわいい特徴を活かして撮影し、SNS に投稿したところ一気に火が付き、1万8000ほどの「いいね」をいただきました。結果的に、今まで来なかった20〜30代の方が、それこそ芸工大の学生さんも来てくださるようになったのは、すごく変わったところだと思います。写真やイメージの重要性を感じました。

——「羊羹 kaju*」が予約販売なのは何か理由があるんですか？

菅野洗…製法が少々特殊で、琥珀糖の表面は乾燥しているのですが、羊羹の中に入れると表面の糖分が溶けて、日が経つほどに「にじんで」いきます。その経過を楽しんでもらうため、予約をいただいで作りたてのものをお渡ししているのです。

時代の流れと上手くつき合う

——老舗の企業というと、昔ながらの良い味をずっと守っていくようなイメージが強いですが、お話を聞くと非常に挑戦的ですね。

菅野洗…和菓子離れが原因で菓子屋が廃業する、という記事を見ますが、菓子屋自らが情報発信していないから廃れていくのでは、と考えています。まずは羊羹がどういうものかを、幅広い意味で捉え直し、若い世代にも伝えていきたいのです。

菅野高…菓子屋の場合、昭和以前までは、一代で一品当たればご飯を食べられるくらいは稼げた時代でした。いまは変化が激しいので、常に新しい商品を開発していかないと成長できません。

——時代の変化を感じていらっしゃるわけですね。

菅野高…菓子屋の売上がピークを迎えたのが平成3年ごろ。そのあたりから、物流や情報の流れが変わっていきました。注文した京都のお菓子が次の日には届く。流行りのお菓子をスマホですぐ見ることができる。同じものを作っているだけではお客さんは集まりません。私の父や祖父は新しい物好きでしたから、和菓子に生

杵屋本店 年表

1811年	初代庄六が南陽市宮内に創業
1880年	「煉羊羹」を発売
1900年	「杵屋支店」開設
1935年	カフェをオープンさせる
1940年	洋菓子、バターケーキを発売
1948年	株式会社設立
1949年	アイスクャンディ製造、昭和40年代まで続く
1951年	山形市に初めて出店
1954年	米沢市中央に出店
1960年	「杵のもなか」発売
1971年	「リップルパイ」発売
1978年	「カスタードケーキ」発売
1979年	山形初の「トリュフ」を発売
1982年	上山工場完成 米沢、宮内、中川、山形2ヶ所の5ヶ所を統合
1989年	「山形旬香菓ラ・フランス」発売 第21回全国菓子大博覧会にて「紅花抄」が優秀賞受賞
1994年	第22回全国菓子大博覧会にて「山形旬香菓ラ・フランス」が名誉総裁賞受賞
1997年	「山形サブレ」発売
2001年	山形県上山市に本社登記移転 10代目が社長就任
2003年	山形県菓子まつり山形県知事賞に輝いた「こまめちゃん」発売
2004年	「さくらパイ」新発売
2005年	「山形県知事賞に輝いた「出羽の淡雪」発売 「栗里曲」発売
2006年	山形の新しい土産菓子コンテスト 山形県知事賞受賞
2008年	山形県ふるさと食品コンクール 「雪まる」優秀賞受賞
2009年	山形県ふるさと食品コンクール 「紅葉抄」優秀賞受賞
2010年	「山形育ち」発売
2011年	200周年記念菓「夢吟醸」発売
2014年	山形ふるさと食品コンクール 「ショコらんぼ」山形県知事賞受賞
2018年	「工場祭」初開催
2019年	「山形旬香菓ラ・フランス」「最上小石」がJAL国際線ファーストクラス機内食に採用
2021年	創業210周年記念菓子「移ろいを楽しむ羊羹 kaju*」発売
2022年	「星合いの空」発売

リームやバターケーキを取り入れたのも一番早い。杵屋の体質として、新しいことにはなんの抵抗感もないんです。もちろん、成功よりも失敗の方が多くですけどね。

菅野洗…みんな考えてよりよいものを作る。お菓子の価値を引き上げていくための挑戦です。

——これまで杵屋さんと芸工大が関わった事例について教えてください。

森本…2011年に手提げ袋を中山学長のゼミで作ってもらい、その紙袋のデザインを学生の皆さんに考えていただきました。

菅野高…広げてもらうと、内側にも杵屋のロゴが印刷されているんです。手提げ袋で両面印刷はそれまでありませんでした。糊づけの強度が落ちるために、技術的にはとても難しく、印

刷会社はやりたがらないんです。そこを中山学長のゼミと共同で追求して突破していった。そこから関わりを持たせていただいて、学長には弊社の200周年式典の時には講話をしていただきました。芸工大には長女もお世話になったので、身近で気楽に声をかけられるお仲間として、先生方と交流させていただいています。

——今後、芸工大とどんなことをやってみたいですか？

菅野高…今の延長で新しいものを作りたいです。和菓子は原料が変わらないのでなかなか新しいものが生まれません。芸工大生はものづくりに勉強されているので、様々な観点から提案してくれることを期待しています。

——最後に今後の展開や抱負をお願いします。

菅野高…東青田店を2023年3月中にカフェ

編集部では、後援会会員企業と卒業生・在学生の協働した事例を積極的に紹介してまいります。会員の皆様からの情報を心よりお待ちしております。

株式会社杵屋本店
本社所在地：山形県上山市弁天二丁目3-12
URL：https://www.kineyaco.jp/corporate/





オイル交換のタイミングについて説明をする結城さん。
取材中は和やかな雰囲気の中、笑い声が絶えなかった



【特集2】
卒業生に
聞く①

「千代田商事」 結城穂香さん
業務を通して、
人生を豊かに。
仕事の楽しさと理想の将来図

千代田商事は地域に根づく企業として、ガソリンスタンドやLPガス事業、住宅設備の管理、そして灯油宅配まで幅広く運営しています。ガソリンスタンドで配布されるカレンダーには、かわいらしいイラストが描かれており、この絵は芸工大の卒業生によって描かれました。今回はそのイラストを手がけ、千代田商事で働く東北芸術工科大学の卒業生、結城穂香さん（2021年度卒）にお話をうかがいました。

取材：文||後藤鈴平、滝口真実（文芸学科3年）

株式会社
千代田商事
結城 穂香
(ゆうき・ほのか)



背中を押してくれた
一通の案内メール

宮城県仙台市出身の結城穂香さん（23）。高校生の時に漫画家を志望し、ストーリー構成についての専門的な知識を学ぶため、2018年に東北芸術工科大学文芸学科に入学した。卒業後は千代田商事に入社し、仙台市八木山店に勤務している。

「私はもともと絵を描くのが好きで、千代田商事の募集要項に、デザインが好きという項目があって、それに惹かれて、一度説明を聞いてみたいなって思ったんです」

千代田商事のカレンダーには、結城



上：取材はセルフ八木山SSで行われた
／下：千代田商事名物の「コンコン車」。
冬季になると童謡の「雪」を合図に、利用客のもとに灯油が届けられる。車体カラーには、寒い地域（水色）を灯火（赤色）で温めるという意味が込められている

さんが描いたイラストが掲載されている。カレンダーは9000部発行され、お客様に配られた。取引相手の85%が一般客であるという千代田商事では、宣伝のためにチラシやポスターの制作が欠かせない。優しいタッチと配色で描かれたイラストから、結城さんの温和人柄が感じられる。

「二次面接の案内がメールで送られてきたんですけど、駅から本社までの行き方まで配慮してあって、温かい対応だなあと感ずいて。すっごくうれしかったのを覚えています」

就職活動に苦しんでいた結城さんのもとに届いた、一通の温かな案内メール。このメールに背中を押されて、千代田商事に入社を決めたという。



1：ワイパーの点検をする結城さん。真剣に仕事に打ち込む姿勢が伝わってくる／2：手洗い洗車でフロントガラスに泡を塗る様子。ボディはもちろん隅々まで徹底的に洗浄する／3：整備に使われる道具。使いやすいよう整頓されている



1

「芸工大の卒業生に対する、佐藤社長の期待は大きい。」「芸工大生と聞くと、各々が自分の個性を持っていて、芸術にものすごく秀でている学生さんが多いというイメージでした。実際にそういう強みを

共に働く仲間の役に立てるように

「働いているうちに自然と、自分がやらなきゃいけないことが見えてきます」

芸工大の卒業生に対する、佐藤社長の期待は大きい。

「芸工大生と聞くと、各々が自分の個性を持っていて、芸術にものすごく

株式会社千代田商事
所在地：山形県山形市七日町4丁目14-10
URL：http://chiyodashoji.co.jp/



千代田商事では入社後に半年間の新人研修が設けられ、全ての拠点を回る事になっている。「一番印象に残っている研修現場は山形市の浜崎というところ。工事へ同行した際に、給湯器を設置する仕事がありました。その溶接作業がすごく楽しくて。私が担当したのはあくまで

新しい興味が見つかる
千代田商事の新人研修



カレンダーに採用された結城さんのイラスト。9000部発行された

普段は八木山店のスタッフとして働いている結城さんだが、彼女の名刺には店舗名がなく、「カーライフ・サポート スキルアップに 惜しまず尽力すること

「研修でいろんな人に会って、仕事をこなしていくうちに、こんなこともやってみたいという新しい興味の発見へと導いていく。各スタッフが持つ強みを伸ばし、いかにしてそれぞれの人生に繋げていくか。お客様にもスタッフにも喜んでいただける環境をつくりたい、というのが弊社の願いです」

「業務内容を遂行できるように教育するだけでなく、仕事を通して人生を豊かなものにできるよう、社員それぞれが成長できる環境を整備しています」

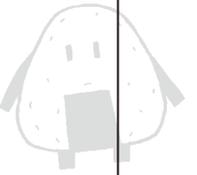


写真左：代表取締役の佐藤友紀さん 右：卒業生の結城穂香さん

「日常業務はこの八木山店のスタッフですが、それと同時に複数店舗を統括する次長付にしています。将来的には広報を担ってほしい」

と、結城さんへの期待は大きい。今後は販売員として会社を支えるだけでなく、マーケティングの分野について学んでほしい、後方支援として販売員がセールスしやすい環境を作れるよう

編集後記



今号は私たち文芸学科の学生4名が担当しました。初めての取り組みにワクワクしながらも、インタビュウ中はやっぱり緊張。しかし同じ大学の卒業生ということで、学生生活の懐かしいトークで盛り上がり、和やかな雰囲気の中で取材をさせていただきました。企業さんの歴史や取り組みについてもお聞きでき、山形ならではの地域のつながりや温もりを感じる事ができました。この貴重な経験を糧に、今後もステップアップしていきたいです。(満)



上：杵屋本店インタビューの様子。長い歴史から新しい施策まで、たくさんのお話をお聞きました／下：千代田商事インタビューの様子。熱意のこもったお話に、感銘を受けた

おむすびとは

山形を一緒に盛り上げていきたいという想いを込めて発刊された、地域の企業と芸工大をむすぶ広報誌「おむすび」。山形の地で活躍する芸工大の卒業生を特集することにより、芸工大の魅力について知ってもらいたいという思いが込められています。



後援会
ホームページは
こちらから

後援会会員

253社(2022年12月31日現在)五十音順

- (株)アートエッグ／あいおいニッセイ同和損害保険(株)／愛和建設(株)／朝日測量設計事務所／アサヒビル(株)南東北支社／(株)アサヒマーケティング／(株)あじまん／東の麓酒造(株)／AZOTH(株)／荒正(株)いそのボデー／(株)市村工務店／(株)井筒屋／(株)IBUKI／岩崎雅幸行政書士事務所／羽陽建設(株)／うるしやまタクシー(株)／(株)ウソノハウス／(株)エイアンドシー／(株)SHG山形ブランド／SMBCH日興証券(株)山形支店／(株)エスバック／(株)エフエム山形／(株)エム・エス・アイ／(株)エル・サン／(株)エルティグリットやまがた／遠藤商事(株)／(株)オーイン／(株)大風印刷(株)大久保硝子店／太田産商(株)／オホリ建託(株)／オカムラ／(株)小川製麺所／奥村恵一郎行政書士事務所／(株)奥山商店／小野建設(株)／オビサン(株)／オペテックス工業(株)／オリエンタルカーペット(株)／(株)カーサービス山形／(株)鏡屋店／(株)カスカワスポーツ／月山観光開発(株)／(株)加藤物産／(株)金入／(株)上山温泉ホテルあづま屋／(株)カルラ／技研(株)／(株)杵屋本店／(株)さらやか銀行／(株)銀山荘／(株)きんでん東北支社／(株)クリエイティブスタッフ／黒澤建設工業(株)／京浜パネル工業(株)／(株)KDDIエボルバ／(株)建築テックノ／弘栄設備工業(株)／(株)後藤組／(株)小森マシナリー／(株)財務サポート／(株)蔵王サブライズ／(株)蔵王ミート／酒井造園(株)ささき(ブライダルハウスささき)／(株)佐藤松兵衛商店／(株)サニックス／(株)山形 サンシャイン大森／(株)JIC仙台支店／(株)JSCコーポレーション東北支社／(株)JTB山形支店／(株)JPD／(株)JES設計(株)シエルト／(株)志鎌園／(株)四山楼／(株)ジョイン／宗教法人勝因寺／(株)荘内銀行／(株)松柏会 至誠堂総合病院／(株)尚美堂 進和ラベル印刷(株)／(株)鈴木製作所／(株)須田医院／(株)清永会／(株)清昌会／セコム(株)山形統轄支社／(株)セブンファクトリー／(株)セロン東北／全国農業協同組合連合会山形県本部／(株)そめこや本店／(株)大商金山牧場／(株)ダイバインシテイメディア／大和証券(株)山形支店／ダイワボウ情報システム(株)山形支店／高橋一夫公認会計士事務所／(株)高橋型精／高橋畜産肉(株)／(株)カハタ電子／宝化成機器(株)／(株)キザワ／(株)多田農園／(株)田中工務店／田宮印刷(株)／(株)丹泉ホテル／(株)丹野／(株)丹野園茶舗／(株)丹野こんにやく／(株)千歳建設／千歳不動産(株)／(株)チノー山形事業所／(株)チャンピオン／長文堂／千代寿虎屋(株)／(株)千代田商事／(株)塚田会計事務所／(株)つたや 変若水の湯つたや／(株)ツルヤ商店／(株)テトラス／(株)デンソーFA山形／(株)天童木工／(株)でん六／東栄コンクリート工業(株)／東京海上日動火災保険(株)山形支店／(株)東北環境総合サービス／東北電化工業(株)／東北電力(株)／東北バイオニア(株)／(株)東北ハム／トイエ工業(株)／(株)富岡本店／(株)とみひろ／トヨタコロラ山形(株)／(株)トヨタレンタリース山形／内外緑化(株)／(株)ナウエル／(株)永井設計／(株)長沢燃料商事／永田歯科医院／(株)なが西 那須建設(株)／(株)nanoha／ナブコンシステム(株)山形支店／(株)Nicholson & Co.／西東北日野自動車(株)／(株)にしむら／日東ベスト(株)／日本地下水開発(株)／(株)ニューテックシセイ／沼澤歯科医院／(株)ネットヨク山形(株)／(株)ネットワークの里／野川商事(株)／野口鉱油(株)／野村證券(株)山形支店／(株)ハイスターフ／(株)ハイテックシステム／(株)羽田設計事務所／(株)八文字屋／(株)萬国屋／(株)半澤鶏卵／東日本電信電話(株)山形支店／(株)平吹設計事務所／ファースト興産(株)／(株)フライン／藤庄印刷(株)／フジテック(株)東北支店／富士フィルムBI山形(株)／富士フィルムビジネスインベシジョンジャパン(株)／布施弥七京染店／平成タクシー(株)／(株)ベガスベガス／(株)保志／(株)ホシカワ／(株)ホテル月の池／(株)ホリエ／(株)本間利雄設計事務所／(株)九十九大屋／(株)マルゼン山形営業所／丸善雄松堂(株)仙台支店／(株)丸後／ミクロン精密(株)／みずほ銀行山形支店／三井住友海上火災保険(株)／ミツバチガーデンカフェ(株)／(株)南東北クボタ／みよし工業(株)／メイク美創(株)／(株)名月荘／(株)メフォス 東北事業部山形支店／(株)モス山形／(株)モンテデリオ山形／(株)ヤガイ／(株)矢口／八千代交通(株)／(株)山形アドビューロ／山形いすゞ自動車(株)／農事組合法人山形おきたま産直センター／山形ガソリン／(株)山形銀行／山形空港ビル(株)／(株)山形県観光物産会館／山形県行政書士会／山形県護国神社／(株)山形県自動車販売リサイクルセンター／山形建設(株)／公益社団法人山形県宅地建物取引業協会／山形県民共済生活協同組合／公益社団法人山形交響楽協会／(株)カキザキ山形国際ホテル／(株)やまがたさくらんぼファーム／山形酸素(株)／山形市農業協同組合／(株)山形商美社／山形食品(株)／(株)山形新聞社／山形信用金庫／(株)山形第一不動産／YAMAGATA DESIGN(株)／(株)山形テレビ／山形トヨタ自動車(株)／山形農業協同組合／山形バナソニック(株)／(株)山形ビニール商会／(株)山形ビルサービス／(株)山形部品／山形放送(株)／(株)山形丸魚／山形陸運(株)／山形ワシントンホテル(株)／(株)ヤマコー／(株)ヤマコン／(株)ヤマザワ／山形観光(株)／(株)山形新広告社／(株)山南自動車／(株)山本組 悠湯の郷ゆきさ／由良温泉八乙女／(株)よしだ／(株)吉田段ボール／恵壁画廊／(株)蘭企画／リコージャパン(株)山形支社／(株)両羽協和(株)／(株)菱機工業(株)仙台支店／(株)旅館古窯／リンベル(株)／(株)レンタルプラザ／和田酒造(株)／渡辺包装(株)